2017.04.18

**飛行時間型質量分析装置新規利用者講習会のご案内**

自然科学研究支援開発センター

遺伝子実験部門

　日頃より自然科学研究支援開発センターをご利用いただきありがとうございます。当部門では飛行時間型質量分析装置：MALDI ToF MS（AXIMA-QIT, Shimadzu）を運用しております。この度、新規利用者および初心者を対象とした講習会を開催いたします。本講習の受講により、AXIMA-QITを自分で操作する相互利用が可能になります。

開催日時：平成29年5月15日（月）～25日（木）9時～ or 14時～

　　　　　所要時間約2～3時間で1グループ5名程度まで。

　　　　　第2希望日まで申込書にご記入ください（平日のみ）。

集合場所：自然科学研究支援開発センター　遺伝子実験部門　2F　P2実習室

費用　　：無料

内容　　：標準ペプチド混合物溶液を用いたサンプル調製

AXIMA-QITによる質量分析（MS、MSn分析）

MASCOT SearchによるPMF (Peptide Mass Fingerprinting)

他機種（AXIMA-CFR plus等）との特性の違いの説明など

申込方法：[cgswww(at)hiroshima-u.ac.jp](mailto:cgswww@hiroshima-u.ac.jp)宛てに「飛行時間型質量分析装置新規利用者講習会希望」の件名で別紙1 MALDI ToF MS新規利用講習会申込書を添付してお送りください。5月12日（金）締め切り。

携行品　：必要なものは全てこちらで準備いたします。ご自身のPCに解析ソフトをインストールしたい場合は、USBメモリ（ウィルスチェック済）をご持参ください。

担当者　：山口信雄（内線4630）

※受講には「大学連携設備ネットワークアカウント」「遺伝子実験部門利用登録」「遺伝子実験部門新規利用者講習」「QIT利用資格申請」の4つが必要です。別紙2 QIT新規利用者講習に必要な登録を参考にして、2日前までにご準備ください。

※既に本装置の利用者資格をお持ちの方は、本講習は不要です。

※不明な点等ありましたら、担当の山口（[cgswww(at)hiroshima-u.ac.jp](mailto:cgswww@hiroshima-u.ac.jp)

内線4630）までお気軽にご相談ください。

※メールアドレスの(at)は@に変えてご連絡をお願いいたします。